

令和 7 年 2 月 14 日
課名 農林水産局
農林水産総務課
担当者 課長 和久井
内線 3510

令和 7 年 広島県議会 2 月 定例会

提 案 見 込 事 項

令和 7 年 2 月 14 日

農林水産局

I 総括

1 一般会計予算（農林水産局分）

(1) 岁出予算

(単位：千円、%)

(単位：千円、%)

区分		令和6年度 当初予算額 A	令和7年度 当初予算額 B	対前年度 当初比 B/A	【参考】			
款項別	農林水産業費	28,668,261	29,550,137	103.1%	国補正分 (12月補正) C	国補正分 (2月補正) D	当初+補正計 E=B+C+D	対前年度 当初比 E/A
	農業費	7,475,904	7,764,240	103.9%	2,857,023	144,981	32,552,141	113.5%
	畜産業費	1,120,183	1,733,584	154.8%	0	272,124	8,036,364	107.5%
	水産業費	1,104,616	1,308,303	118.4%	0	0	1,733,584	154.8%
	農地費	9,154,978	8,523,069	93.1%	0	0	1,308,303	118.4%
	林業費	9,812,580	10,220,941	104.2%	2,039,903	▲ 12,785	10,550,187	115.2%
	災害復旧費	4,437,588	2,967,981	66.9%	817,120	▲ 114,358	10,923,703	111.3%
	合計	33,105,849	32,518,118	98.2%	0	0	2,967,981	66.9%
内訳	一般事業費	15,860,122	16,847,725	106.2%	2,857,023	144,981	35,520,122	107.3%
	一般公共事業費	12,808,139	12,702,412	99.2%	0	283,916	17,131,641	108.0%
	補助公共事業	10,476,948	10,220,776	97.6%	2,857,023	▲ 138,935	15,420,500	120.4%
	国直轄事業負担金	460,800	364,500	79.1%	2,857,023	▲ 138,935	12,938,864	123.5%
	単独公共事業	1,870,391	2,117,136	113.2%	0	0	364,500	79.1%
	災害復旧費	4,437,588	2,967,981	66.9%	0	0	2,117,136	113.2%
	合計	33,105,849	32,518,118	98.2%	0	0	2,967,981	66.9%
		33,105,849	32,518,118	98.2%	2,857,023	144,981	35,520,122	107.3%

(2) 歳入予算

(単位：千円、%)

区分	令和6年度 当初予算額 A	令和7年度 当初予算額 B	対前年度 当初比 B/A
分担金及び 負担金	1,421,389	1,379,112	97.0%
使用料及び 手数料	69,762	60,944	87.4%
国庫支出金	13,709,736	13,370,986	97.5%
財産収入	38,093	41,918	110.0%
繰入金	1,388,960	1,372,168	98.8%
諸収入	1,301,342	1,320,016	101.4%
県債	4,552,700	4,754,800	104.4%
(一般財源)	10,623,867	10,218,174	96.2%
合計	33,105,849	32,518,118	98.2%

【参考】			
国補正分 (12月補正) C	国補正分 (2月補正) D	当初+補正計 E=B+C+D	対前年度 当初比 E/A
198,430	▲ 14,096	1,563,446	110.0%
0	0	60,944	87.4%
1,718,660	224,789	15,314,435	111.7%
0	0	41,918	110.0%
0	0	1,372,168	98.8%
0	0	1,320,016	101.4%
772,100	▲ 57,600	5,469,300	120.1%
167,833	▲ 8,112	10,377,895	97.7%
2,857,023	144,981	35,520,122	107.3%

(3) 債務負担行為 19件

ア 建設工事等 12件

〔 すだれ外10地区圃場整備事業
期 間：令和8年度～9年度 限度額：1,222,000千円] 外11件

イ 利子補給 7件

〔 漁業近代化資金の融資に対する利子補給
期 間：令和8年度～28年度 限度額：128,346千円] 外6件

2 特別会計予算

(単位：千円、%)

会計名	令和6年度 当初予算額 A	令和7年度 当初予算額 B	対前年度 当初比 B/A
水産振興資金 特別会計	1,247	1,161	93.1%
県営林事業費 特別会計	566,184	556,436	98.3%
合計	567,431	557,597	98.3%

【参考】			
国補正分 (12月補正) C	国補正分 (2月補正) D	当初+補正計 E=B+C+D	対前年度 当初比 E/A
0	0	1,161	93.1%
0	124,221	680,657	120.2%
0	124,221	681,818	120.2%

3 予算以外の議案

(1) 広島県手数料条例等の一部を改正する条例中の所管事項

次の表に掲げる手数料を改正

区分	改正の内容	設定額
広島県家畜人工授精料等徴収条例	家畜の精液の譲渡に係る手数料の改正	精液料（肉用種雄牛） 1,540円→1,650円 外

(2) 広島県の事務を市町が処理する特例を定める条例の一部を改正する条例中の所管事項

農地法等の一部改正に伴う引用条項の整理

(3) 広島海区漁業調整委員会委員の任命の同意について

委員15名の任期満了に伴う後任委員の任命

(4) 農村整備事業の費用の一部の負担を受益市町に求めることについて

農村整備事業のうち、ため池緊急整備事業に要する事業費の一部の負担を受益市町に求めるもの

区分	負担基準	受益市町
ため池緊急整備事業（野瀬浦池地区）	事業費の4.5／10相当額	吳市
ため池緊急整備事業（新池地区）	事業費の4.5／10相当額	吳市
ため池緊急整備事業（奥池地区）	事業費の4.5／10相当額	尾道市
ため池緊急整備事業（宇根池地区）	事業費の4／10相当額	尾道市
ため池緊急整備事業（猪子池地区）	事業費の4.5／10相当額	府中市
ため池緊急整備事業（尾首池地区）	事業費の4／10相当額	府中市
ため池緊急整備事業（岩風呂池（石風呂池）地区）	事業費の4／10相当額	庄原市
ため池緊急整備事業（积迦谷二号池地区）	事業費の4／10相当額	安芸高田市
ため池緊急整備事業（貞近谷二号池地区）	事業費の4／10相当額	安芸高田市
ため池緊急整備事業（後戸地区）	事業費の4／10相当額	北広島町
ため池緊急整備事業（キツネ堂大池（才迫池）地区）	事業費の4／10相当額	世羅町

4 専決処分報告

(1) 損害賠償額の決定について 【500万円以下の損害賠償額の決定】

交通事故の損害賠償額の決定（1件）

II 主要事業の概要

1 特に重点的に取り組む施策

(1) 人手不足対策

(単位：千円)

区分	事業内容	予算額	
		令和6年度 補正予算	令和7年度 当初予算
経営力向上支援事業 (一部国庫) «DX関連»	<p>経営力の高い担い手が生産の大部分を占める力強い生産構造への転換を目指し、経営発展意欲が高い担い手に対し、企業経営への転換に向けた支援に取り組む。</p> <p>1 ひろしま農業経営者学校の運営 (1) 経営者意識の醸成と経営スキルの向上 • 経営ビジョンの策定や経営の発展段階に応じた経営・雇用管理の知識を習得する講座を実施 (2) 企業経営を実践できるスキルの習得と農場長の人材育成 • 企業が実践しているマネジメント手法を学ぶ研修を実施</p> <p>2 農業経営・就農サポート推進事業の実施 (1) 経営体の個別課題の解決に向けた専門家等の派遣 • 経営体が抱える法人化や労務管理等の経営課題の解決に向け専門家を派遣</p> <p>3 企業経営に向けた支援 (1) 企業経営発展チーム型支援による伴走支援 • 人材育成や予算・実績管理等の重点課題に絞り、その仕組みづくりや効率的な運用に向けた経営コンサルタントの派遣</p> <p>4 雇用経営に向けた支援 (1) 雇用経営発展チーム型支援による伴走支援 • 雇用就農者の定着を促すため、雇用を導入し規模拡大を行う経営体への経営計画の見直しと目標達成に向けた経営コンサルタントの派遣</p> <p>5 経営データの一元管理 (1) 電子カルテシステムの運用 • 経営体への効果的な支援内容の決定等のため経営課題の見える化等を可能にする電子カルテシステムの運用・改善</p>		— 81,662
ひろしま型スマート農業推進事業（単県） «DX関連»	<p>広島県の中山間地域に対応した、ひろしま型スマート農業技術を確立するとともに、これらを活用した経営モデルを構築し、普及させることにより、生産性の高い農業の実現を図る。</p> <p>1 現地実証試験の実施 • 普及可能性の高い技術テーマを選定し、実証試験を実施 • 農業経営体と連携し、技術導入に向けた課題を抽出</p> <p>2 コンソーシアムによる技術の検討 • メーカーや専門家等とコンソーシアムを組織 • 実証試験で抽出された課題を解決し、中山間地域に対応したスマート農業技術に改良 • 改良した技術の普及に向け、経営モデルを検討、構築</p> <p>3 担い手への普及 • 構築した経営モデルの普及に向け、アドバイザーを活用した伴走支援を実施</p> <p>※コンソーシアム：互いに力を合わせて目的を達しようとする人の集まり</p>		— 80,854

(単位：千円)

区分	事業内容	予算額	
		令和6年度 補正予算	令和7年度 当初予算
水産業スマート化推進事業（単県） ＜DX関連＞	<p>デジタル技術を活用したかき養殖の生産安定化及び海面漁業の操業効率化並びに水産資源回復に向けた漁場環境改善等により、かき及び瀬戸内の魚を安定的に供給する体制の構築を目指す。</p> <p>1 かき養殖におけるデジタル技術の活用 (1) 水産プラットフォームの高度化及び運営・保守管理 　・餌料センサーの追加配置 　・汎用クラウドを利用したプラットフォームの運営・保守管理 (2) 水産プラットフォームを活用した効率的な生産の普及 　・水温及び餌料データを活用した収穫適期予測結果の出力機能追加 　・収穫適期予測やへい死防止対策を活用した身入りの良いかきの安定生産指導</p> <p>※水産プラットフォーム：本事業において構築した、かき養殖に必要な水温等の漁場環境データや採苗に必要なかき幼生調査データ、生産出荷情報などを集積し、生産者が携帯端末から利活用できるシステム</p> <p>2 海面漁業におけるデジタル技術の活用 (1) I C Tを活用した新規漁業者への技術習得支援 　・漁業者グループにおける操業情報の蓄積 　・蓄積された操業情報に基づく研修プログラムの開発及び技術習得の支援</p> <p>3 水産資源の回復 (1) 海底耕うん後の環境改善効果の検証 　・底質や底生生物等のフィールド調査 　・水産資源の増加効果の算定 (2) ガザミ、キジハタの集中放流</p>	—	41,760
森林経営管理推進事業（単県）【一部新規】 ＜DX関連＞	<p>所有者の施業意思がない森林や、所有者の特定が困難な森林など、既存の取組では所有者自らが経営管理できていない森林を適切に管理していくため、森林環境譲与税を活用し、森林整備及びその促進を図るための支援を行う。 【森林環境譲与税基金充当】</p> <p>1 市町支援 (1) 森林集積活動に関する相談体制構築 　・集積の障壁となる事項に対し解決策を提示するため、市町に対し、法律等の専門家を派遣 (2) 県による市町への直接支援 　・森林経営管理制度を活用し取組を進める市町に対する支援 (3) 市町職員に対する研修 　・森林・林業行政経験の少ない市町職員や地域における集積担当者を対象とした研修 (4) 森林情報共有システム改良【新規】 　・森林情報共有システムの利便性を向上させるための改良</p> <p>2 林業経営体支援 (1) リーディングモデルとなる林業経営体の育成 　・外部専門家を活用し、長期的な森林経営に向けて経営改善に取り組む林業経営体を支援 (2) 林業経営者等へのマネジメント研修 　・林業経営体の各階層に対し、組織経営や人材育成、中長期の森林経営の計画立案等に係る研修を実施 (3) 就業希望者・新規就業者に対する個別支援 　・林業へ転職希望する者に対し、相談から就業・定住まで一貫した支援を行うとともに、就業者確保に向けて活動 (4) 低コスト再造林実証等 　・低コスト再造林技術の確立・普及や、コウヨウザンのノウサギ被害に対する効果的な対策の確立等を実施 (5) 木材利用促進 　・建築士や建築系の学生を対象に、木造に関する知識・技術を習得するためのセミナーの開催 　・木造建築物に係る相談窓口の設置 　・県産材製品の製造事業者等に対する、新製品の開発や販路開拓に係る経費の支援</p>	—	152,752 〔※基金積立 を除く実 質事業費〕

(2) 観光の更なる振興

(単位：千円)

区分	事業内容	予算額	
		令和6年度 補正予算	令和7年度 当初予算
おいしい！広島推進事業（一部国庫）	<p>広島サミットを契機に、県内の多様なステークホルダーが共創して「おいしい！広島」の実現に取り組む機運の高まりを活かし、本県の豊かな自然環境に育まれた多彩な食資産の価値・魅力をさらに高めるとともに、実感されたおいしさの感動を広く伝えることで、県内外からの広島のおいしいイメージを醸成し、ひろしまブランドの強化を図ることにより、観光消費額の増加、農林水産物の消費拡大に繋げる。</p> <p>1 おいしい！広島の受け皿づくり (1) 「おいしい！広島」イメージの更なる定着による県民の誇りの醸成 • 地域の食文化・食資産を活かし、魅力を高め合うことにより、県内の盛り上がりを創出する取組に加え、その成果を体感できる機会創出に向けた仕組みづくり • 将来の広島を担う若者が、広島の多様な食資産・食文化を学び、楽しむための企画やPR等の実施 (2) 首都圏等でのプロモーションと連動した魅力ある広島の食への誘導 • 「おいしい！広島」を体感できる店舗の可視化や、体感した広島のおいしさの評価の発信を誘導し、来広を検討中または滞在中の方へ伝える仕組みづくり等、来広者の動線を捉えた切れ目ない情報発信の実施 • 実際の店舗における料理人や店員、POP等を通じた広島の食の魅力を伝える取組を支援</p>	—	52,389
広島和牛ブランド構築事業（単県）	<p>広島和牛を食べる場の創出や、味の特長の調査など、本県の独自性等を活かした付加価値向上に取り組むことにより、広島和牛の「ひろしま」ブランドとしての強化を図る。</p> <p>1 食べる場づくり・流通の円滑化 • 取扱店舗の拡大に向け、県内高級飲食店における定期提供を実施 • 全ての部位が有効活用され、価値に見合った価格による供給体制づくりを支援</p> <p>2 広島和牛の魅力を訴求するための飼養管理方法の開発 • おいしさに関わる成分を高めるための方法を開発・実証</p> <p>3 ブランドイメージ醸成に向けた取組 • 生産者と料理人との共創による付加価値向上と情報発信を実施</p>	—	26,487
瀬戸内さかなブランド化推進事業（単県）	<p>瀬戸内の魚が持つ強みや特長を生かした広島の食のブランド化の取組を推進し、認知・評価を高め、消費拡大につなげることにより、漁業経営の収益性向上を図るとともに、持続的な沿岸漁業の構築を目指す。</p> <p>1 瀬戸内さかなの共感店舗の拡大 • 季節ごとの瀬戸内さかなを満喫できる料理の提供によりブランド化を牽引する共感店舗の拡大</p> <p>2 瀬戸内さかなのブランド化に向けた連携及び情報発信 • 広島の漁業者、流通、飲食等関係者の連携による「こだわり漁師」を軸とした流通強化の支援 • 顧客視点に立った魅力ある情報を、SNS等を通じて発信</p> <p>※瀬戸内さかな：瀬戸内海で獲れる多様な魚介類を表す総称として令和5年4月にネーミング</p>	—	26,000

2 それぞれの欲張りなライフスタイルの実現

(1) 県民の挑戦を後押し

ア 県民が抱く不安を軽減し『安心』につなげる

(単位：千円)

区分	事業内容	予算額	
		令和6年度 補正予算	令和7年度 当初予算
鳥獣害に強い集落等育成推進事業（一部国庫）	<p>環境改善、侵入防止、加害獣の捕獲による総合的な鳥獣被害防止対策に取り組む集落等の育成に向けて、高度な技術力を持つ県域での組織体制の構築や、侵入防止柵などの被害防止に向けた取組に対する支援等を推進することにより、鳥獣による農水産業被害の軽減を図る。</p> <p>1 鳥獣害に強い市町の体制構築支援 (1) 県域での市町支援組織（中間支援組織：通称 tegos（テゴス））の運営支援 (2) 被害の把握と鳥獣被害対策プログラムに基づく市町の取組支援 (3) 捕獲従事者の技能向上支援 (4) 捕獲個体のジビエ利活用支援</p> <p>2 鳥獣被害防止対策の実施支援 (1) 推進事業 • 箱わな設置、緩衝帯設置、意識啓発研修会、捕獲活動等 【補助率】 10/10、1/2以内 (2) 整備事業 • 侵入防止柵設置、焼却施設、食肉利用等施設 【補助率】 定額、1/2以内等</p> <p>3 広域的な被害防止対策の実施 (1) 市町の要請に基づく広域的な捕獲やシカ被害地域での集中捕獲の実施 (2) 地域連携によるカワウ一斉対策の実施</p>		— 475,551
クラゲ被害対策事業（単県）	<p>近年、瀬戸内海で大量発生しているミズクラゲの被害軽減に向けて、発生源の調査や効果的な駆除方法等について検討を行い、瀬戸内の魚を安定的に供給する体制の構築を目指す。</p> <p>1 I C Tを活用したミズクラゲの発生状況のモニタリング 2 モニタリング結果に基づく効率的なミズクラゲ駆除方法の実証 3 ポリップの効果的な駆除方法を探るための分布実態調査及び試験的な駆除の実施</p> <p>※ポリップ：卵から発生した幼体が岩などの固形物に付着した形態で、その後分裂・増殖して春にクラゲとなる。</p>		— 16,000

(単位：千円)

区分	事業内容	予算額	
		令和6年度 補正予算	令和7年度 当初予算
公共事業 (復旧・復興)	<p>令和3年7月・8月豪雨災害等からの早期の復旧・復興に全力で取り組む。</p> <p>1 令和3年7月・8月豪雨災害等に伴う災害復旧 (1) 過年発生災害農業施設復旧費（災害復旧） • 被災した農地・農業用施設の復旧 (2) 過年発生災害林道復旧費（災害復旧） • 被災した林道の復旧</p> <p>2 平成30年7月豪雨災害に伴う山地災害対策 (1) 直轄治山事業費負担金（国直轄） • 国が実施する治山施設整備に係る負担金を拠出</p>	—	1,182,481
公共事業 (防災・減災)	<p>土石流、がけ崩れ、地震などの災害から県民の生命・財産を保全するため、防災施設の整備や、施設の維持管理の強化を図る。</p> <p>1 公共土木施設等の強靭化 (1) 海岸保全施設整備事業（補助公共） • 高潮・津波などの災害から県民の生命、財産を保全するため、防潮堤を整備 (2) 山地治山事業等（補助公共） • 被害の未然防止に向けた、治山えん堤等の整備 (3) 海岸保全施設等維持修繕費（単独公共） • 海岸保全施設の管理・維持修繕 (4) 小規模崩壊地復旧事業（単独公共） • 市町要望に基づき、治山施設の整備を支援 (5) 治山施設機能強化事業（単独公共） • 治山施設の維持修繕</p> <p>2 ため池の総合対策 (1) ため池等整備事業（補助公共） • 防災重点農業用ため池の耐震診断の実施 • 防災重点農業用ため池の補強工事及び廃止工事の実施 • 広島県ため池支援センターが実施する、防災重点農業用ため池等の管理者に対する適正管理の指導や、ため池の状態の監視等に対する支援 (2) ため池等整備事業（単独公共） • 防災重点農業用ため池等の補強工事等の実施</p>	1,198,543 (12月及び 2月補 正)	5,064,827

イ 県民の『誇り』につながる強みを伸ばす

(単位：千円)

区分	事業内容	予算額	
		令和6年度 補正予算	令和7年度 当初予算
おいしい！広島推進事業（一部国庫）	[再掲]	—	52,389
広島和牛ブランド構築事業（単県）	[再掲]	—	26,487
瀬戸内さかなブランド化推進事業（単県）	[再掲]	—	26,000
森林経営管理推進事業（単県）【一部新規】 ※DX関連	[再掲]	—	152,752 〔※基金積立 を除く実 質事業費〕

ウ 県民一人一人の夢や希望の実現に向けた『挑戦』を後押し

(単位：千円)

区分	事業内容	予算額	
		令和6年度 補正予算	令和7年度 当初予算
食のイノベーション推進事業（単県）	<p>農水産事業者と多様な業種の企業が連携し、専門家のアドバイスを受けながら、広島の誇る新商品や新サービスの提供等、新たなビジネスを創発する取組を進めることにより、農水産事業者の「稼ぐ力」を高める。</p> <p>1 プロジェクトの立ち上げと新たなビジネスの実現 • Campsやひろしま里山・チーム500といったコミュニティとの連携等による新たな食ビジネス創発への興味・関心を高めるイベントの開催 • 農水産事業者と企業のマッチング及びプロジェクトの実行計画の作成支援 • 新商品や新サービスの提供に向けた専門家による課題解決と現地実証に係る経費の支援 【採択件数】新規3件、継続6件 【支援期間】最長3年</p>	—	46,500
経営力向上支援事業（一部国庫） 《DX関連》	[再掲]	—	81,662
ひろしま型スマート農業推進事業（単県） 《DX関連》	[再掲]	—	80,854
水産業スマート化推進事業（単県） 《DX関連》	[再掲]	—	41,760
かき殻有効活用対策推進事業（一部国庫）【一部新規】	<p>肥料や飼料向けの加工量が減少するなど需要が低迷しているかき殻について、漁場への活用を図るほか、新たな用途を創出する取組を進めることにより、広島かきの持続的な養殖生産の確保を図る。</p> <p>1 新たな用途の創出【一部新規】 • かき殻リサイクル製品の開発及び用材等としての活用促進に向けたかき殻原料加工の低コスト化の取組に対する支援</p>	—	10,104
栄養塩類対策調査費（単県）	<p>令和4年4月1日に改正瀬戸内海環境保全特別措置法が施行されたことにより、栄養塩類管理計画を策定することで、あらかじめ指定した海域において、適切な管理の下で栄養塩類を増加させるための措置を講じることが可能となったことを踏まえ、栄養塩類の増加と水産資源の回復との関連性を確認するための実証試験を実施する。</p> <p>※栄養塩類：植物プランクトン等の生育に必要な窒素、リンなどを含む化学物質</p> <p>1 能動的運転管理による栄養塩類の増加と水産資源の回復との関連性を確認するための実証試験として、試験区域の栄養塩類濃度や対象水産生物の重量等を調査 【調査期間】令和7年10月～令和8年3月 【対象水産生物】カキ</p> <p>2 能動的運転管理により植物プランクトンの増加に効果を及ぼす範囲とカキを中心とした水産生物への影響を把握するためのシミュレーションを実施</p> <p>※能動的運転管理：下水処理放流水に含まれる栄養塩類の濃度を高めて下水処理施設を運転すること</p>	—	21,000

(単位：千円)

区分	事業内容	予算額	
		令和6年度 補正予算	令和7年度 当初予算
夏かき産地育成事業 (単県)	<p>これまでシーズンオフだった夏場に広島かきを出荷できる産地を育成するため、県東部地区において、出荷前に殻付きかきの身入りを評価できる技術の実装に取り組むことにより、夏かきの高付加価値化による収益性向上を図るとともに、生産規模の拡大を推進する。</p> <p>1 夏かきの品質向上に向けた取組 ・県立総合技術研究所水産海洋技術センターで開発された、殻付きかきの身入りが出荷前に評価できる非破壊品質評価技術の実装に向け、現地実証を実施</p>	—	10,229
森林経営管理推進事業 (単県) 【一部新規】 《DX関連》	[再掲]	—	152,752 〔※基金積立 を除く実質事業費〕
ひろしまの森づくり事業 (単県)	<p>県民共有の財産である森林を県民全体で守り育てる事業を推進することにより、県民全体が享受している県土の保全や水源かん養などの公益的機能の持続的な発揮を図る。</p> <p>【ひろしまの森づくり基金充当】</p> <p>1 人工林対策（間伐、県産材利用促進）等に係る補助金事業 ・放置された人工林のうち、県民生活への影響が大きい森林の間伐 ・木造建築物における県産材の利用拡大 等</p> <p>2 里山林対策等に係る交付金事業 ・里山林の環境改善・防災・鳥獣害対策等を目的とした森林整備 ・森林・林業体験活動、木育活動 ・森林保全活動団体、地域住民団体の育成 等 〈特認事業枠〉市町等が特に提案して実施する場合の特別枠 ・住民団体による自主的・継続的な森林保全活動 ・市町域を超えた広域的な森林・林業体験活動 ・里山林の課題解決を推進するため市町が作成する整備方針に基づき行う整備</p> <p>3 県実施事業 ・税の趣旨や事業内容に対する県民理解の促進 ・森づくり活動に関心を高めるための広報 等</p>	—	919,735 〔※基金積立 を除く実質事業費〕
農産物生産供給体制強化事業 (一部国庫)	<p>担い手の園芸作物の導入等による経営発展や、農業資材の価格高騰等による外部環境リスク等に対応し得る経営構造への転換を推進し、農業経営の規模拡大を図る。</p> <p>1 産地競争力強化事業 ・産地の基幹施設の整備 【補助率】1/2以内 ・園芸産地における収益力強化に向けた生産施設等の整備 【補助率】1/2以内</p> <p>2 経営体育成支援事業 ・生産の効率化等に取り組む担い手による農業機械・施設の整備 【補助率】3/10以内（上限300万円等） 農地引受けの向上や後継者育成等に取り組む場合 : 1/2以内（上限1,500万円）</p> <p>3 資源循環型肥料活用促進事業 ・県内で多く産出される鶏糞の有効利用などによる、輸入資材に過度に依存しない農業の確立に向けた、他資材との混用など最適な施用方法の開発及び鶏糞堆肥の適正施用量の基準作成</p>	139,117 (2月補正)	201,975
林業・木材産業等競争力強化対策事業 (一部国庫)	<p>県産材の安定的・効率的な供給体制の構築に向け、川上から川下までの総合的な取組を行うことにより、林業・木材産業の成長産業化を実現する。</p> <p>1 林業生産基盤強化対策 ・県産材の安定供給のための搬出間伐、再造林、路網整備、高性能林業機械の導入を支援 【補助率】定額、1/3以内、2/3以内</p>	11,792 (2月補正)	85,948

3 その他

(単位：千円)

区分	事業内容	予算額	
		令和6年度 補正予算	令和7年度 当初予算
卸売市場整備事業 (一部国庫) 【新規】	<p>備後地域の拠点市場である福山地方卸売市場について、品質・衛生管理の高度化や効率的な物流に向けた再整備を支援することにより、安全・安心な生鮮食料品等の安定的な供給を図る。</p> <p>1 福山地方卸売市場（青果物、水産物）の再整備に向けた支援 【事業期間】令和7年度～令和11年度（予定）</p> <p><令和7年度実施内容> ・関連棟の建設工事の完了</p>	133,007 (2月補正)	—
県営林事業費特別会計（一部国庫）	<p>県営林長期管理経営方針に基づき、計画的な森林整備と木材の生産・販売を通じて、県土の保全やその他の森林の持つ公益的機能の維持発揮及び木材の安定的な供給を図る。</p> <p>1 経営事業費 (1) 県営林木材生産事業 ・県営林の利用間伐、主伐、作業道開設 等 (2) 県営林保育管理等事業 ・県営林の保育、作業道補修 等</p> <p>2 管理事業費 ・地方公共団体金融機構償還金 等</p>	124,221 (2月補正)	556,436

III 公共事業費の概要

区分	(単位:千円、%)		
	令和6年度 当初予算額 A	令和7年度 当初予算額 B	対前年度 当初比 B/A
補助公共事業	10,476,948	10,220,776	97.6%
農業農村整備	6,101,086	5,336,740	87.5%
漁場	254,285	226,285	89.0%
治山	2,245,530	2,141,790	95.4%
林道	1,368,369	1,969,935	144.0%
造林	507,678	546,026	107.6%
国直轄事業負担金	460,800	364,500	79.1%
単独公共事業	1,870,391	2,117,136	113.2%
単独建設	1,426,093	1,699,541	119.2%
農業農村整備	834,953	944,539	113.1%
漁場	38,000	52,000	136.8%
治山	325,020	325,020	100.0%
林道	45,705	45,705	100.0%
その他 <small>(栽培漁業センター長寿命化対策事業 農業技術大学校長寿命化対策事業等)</small>	182,415	332,277	182.2%
維持修繕	444,298	417,595	94.0%
農林整備総合 維持修繕	35,000	35,000	100.0%
海岸保全施設 等維持補修	153,864	127,161	82.6%
治山施設 機能強化	255,434	255,434	100.0%
計 (災害復旧費を除く)	12,808,139	12,702,412	99.2%
災害復旧費	4,437,588	2,967,981	66.9%
合計	17,245,727	15,670,393	90.9%

(単位:千円、%)				
【参考】				
国補正分 (12月補正) C	国補正分 (2月補正) D	当初+補正計 E=B+C+D	対前年度 当初比 E/A	
2,857,023	▲ 138,935	12,938,864	123.5%	
2,039,903	▲ 12,785	7,363,858	120.7%	
0	0	226,285	89.0%	
420,000	▲ 105,000	2,456,790	109.4%	
51,800	▲ 7,800	2,013,935	147.2%	
345,320	▲ 13,350	877,996	172.9%	
0	0	364,500	79.1%	
0	0	2,117,136	113.2%	
0	0	1,699,541	119.2%	
0	0	944,539	113.1%	
0	0	52,000	136.8%	
0	0	325,020	100.0%	
0	0	45,705	100.0%	
0	0	332,277	182.2%	
0	0	417,595	94.0%	
0	0	35,000	100.0%	
0	0	127,161	82.6%	
0	0	255,434	100.0%	
2,857,023	▲ 138,935	15,420,500	120.4%	
0	0	2,967,981	66.9%	
2,857,023	▲ 138,935	18,388,481	106.6%	